この度は、「鮮人力（せんにんりき）」をお買い求めいただきありがとうございます。本装置を安全にかつ効果的にご利用いただくために、本書をご精読の上、正しくご使用くださいますよう、お願い申し上げます。

はじめに

オゾンは極めて反応性の高い物質で、臭いの分子や雑菌と反応し、それらを短期間で分解・除去します。「鮮人力」は、業務用冷蔵庫およびコールドショーケースのオゾン脱臭・殺菌装置です。食品から発生する臭いの脱臭、庫内に存在する雑菌の殺菌、食品の鮮度保持に優れた効果を発揮します。弊社の「鮮人力」を有効にご利用いただくとともに、末永くご愛用賜りますようお願い申し上げます。

OHNIT

ご使用の前に必ずお読みください。

取扱説明書

保　証　書

●品　　名　鮮人力
●型 式 名　SR-080 , SR-160
●製造番号

様

この度は弊社製品をお買い上げいただき厚く御礼申し上げます。弊社製品は完全な品質管理体制のもとに生産されておりますが、万一故障した時は、ご遠慮なく販売元へご連絡ください。下記記載の保証規約によりお買い上げより、1年間保証いたします。

●お買い上げ日

平成　　年　　月　　日より

販売元

保証規定

1. 取扱説明書に基づくお客様の正常なご使用状態で万一故障が発生した場合は、本保証書とともにお買い求めの販売元へご持参ください。保証期間内は無料で修理させて頂きます。なお保証期間はお買い求めになった日より1年間です。
2. 次のような場合には、保証期間中でも有料修理となります。
   1）本保証書のご提示がない場合。
   2）本保証書の所定の記入事項の未記入、または字句を書き換えられた場合。
   3）お客様による使用上の誤り、あるいは不当な改造、修理による故障、損傷の場合。
   4）お買い上げ後の輸送や振動、落下、衝撃など、お客様の取り扱いが適正でなかったために生じた故障、損傷の場合。
   5）火災や地震、落雷、風水害などの天災、異常電圧など外的要因に起因する故障、損傷の場合。
   6）正常なご使用でも消耗部品が自然消耗、磨耗、劣化した場合。
3. 当製品の故障、またはその使用中に生じた直接、間接の損害に関しては当社はその責任を負わないものとします。
4. ご不明の点は、お買い上げの販売元までお問い合わせください。
5. 本保証書は日本国内においてのみ有効です。

この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などにつきましては、お買い上げの販売元にお問い合わせください。

オーニット株式会社　〒709-0721　岡山県赤磐市桜が丘東3丁目3-765
TEL086-995-9155　FAX086-995-9156

使用上の注意

鮮人力を正しくお使いいただくために、次のことを守ってください。

安全にご使用いただくための警告と注意　安全上の注意表示

本装置の使い方を誤ると火災や感電などの事故を起こす恐れがあります。お客様の身体や財産に損害を与えないため、重要な事項を下記の表示で表しています。保守管理ご担当の方は、この取扱説明書を身近な所に置き、製品が正しく使われるよう遵守し、保守管理してください。

⚠危険	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うような切迫した危険があることを示しています。
⚠警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定されることを示しています。
⚠注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり物的損傷の発生が想定されることを示しています。

重　　傷／失明・感電・けが・やけど・骨折・中毒などで、後遺症があるもの、また、治療に入院や長期通院を要するものを指します。
傷　　害／治療に入院や長期通院を要さない感電・けが・やけどなどを指します。
物的損傷／家屋・家財・設備機器・及び家畜・ペットなどに関わる拡大損傷を指します。

⚠危険

●装置の蓋を取ったり、分解・改造はしないでください。
本体の内部は高圧電源を使用しているため、感電して死亡する恐れがあります。
※修理は販売店におまかせください。

●本体を落としたり、強い衝撃を与えた場合は使用を中止し、販売元までご連絡ください。
本体内部のオゾン発生体が破損した状態で使用すると、火災や感電して死亡する恐れがあります。

⚠警告

●お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
感電の原因になります。また、電源コードを抜くときは、コードを持たずにプラグを持って抜いてください。

●コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、AC100V50／60HZ以外での使用はしないでください。
火災や感電の恐れがあります。

●電源プラグのほこりなどは定期的に取り除いてください。
ほこりなどがたまると湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

●電源コード・電源プラグを破損するようなことはしないでください。
傷つける、加工する、熱器具に近づける、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重いものを乗せる、束ねる、はさみ込むなど電源コードを傷つけると、漏電や感電の恐れがあります。※修理は販売元にご相談ください。

●本体に水をかけないでください。本装置は防水、防滴の仕様になっていません。
故障や漏電、感電の原因になります。

●濡れた手で電源プラグの抜き差しをしないでください。
感電の原因になります。

●電源コード接続アダプタ、電源プラグは差し込み口に根元まで確実に差し込んでください。
差し込みが不完全だと、感電や発熱による火災の原因になります。※傷んだプラグ・アダプタ、ゆるんだコンセントは使用しないでください。

●使用温湿度範囲を守ってご使用ください。
故障の原因になります。

●換気のできない場所で運転しないでください。
密閉された空間は、オゾン濃度が高くなり過ぎ気分が悪くなる恐れがあります。換気手段（窓・扉・換気設備）がある場所でご使用ください。

●オゾンの臭いが強い場合は、運転を一時停止してください。
オゾンの臭いが強いときは運転を一時停止し、数時間たってから運転を再開してください。

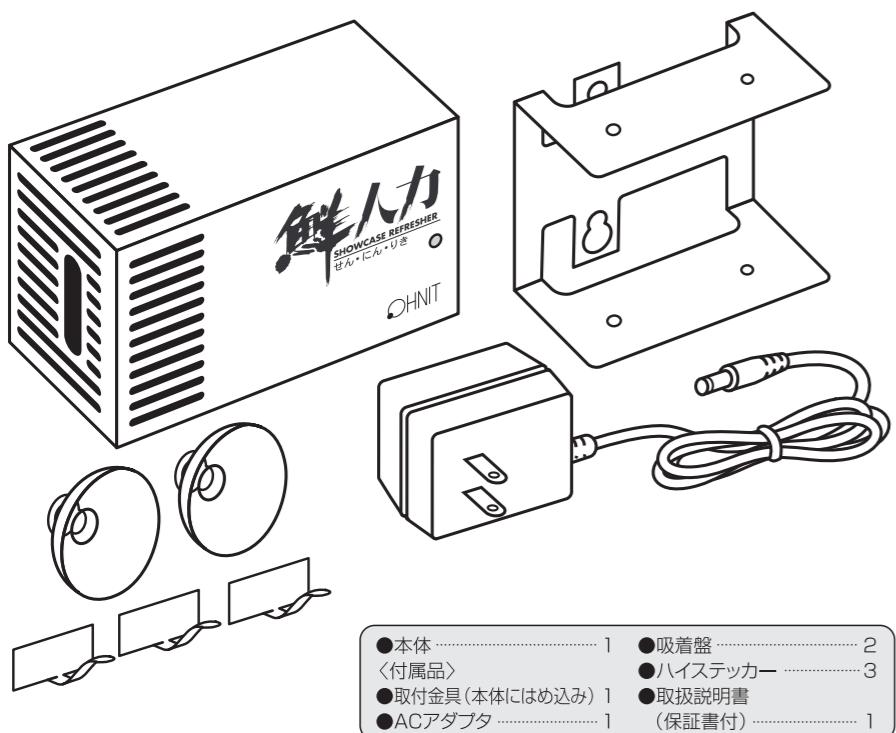
●オゾン発生中に吹き出し口から、息を直接吸い込まないでください。
吹き出し口から出る高濃度オゾンを吸うと人体に傷害のおそれがあります。

⚠注意

●業務用冷蔵庫、又はコールドショーケース用オゾン発生装置です。それ以外では使用しないでください。

気中オゾンの生物への影響

濃度[ppm]	生物への影響	備　考
0.01〜0.03	ほとんど臭わない	自然界の日中の濃度
0.04 〜0.06	さわやかな臭い、オゾンの臭いがある	海岸・山（晴天の夏AM2:00）
0.06	これ未満は慢性肺疾病患者の管機能に影響なし	オキシダント環境基準
0.08	不快感がある。のどが痛い目がチカチカするなど	不快基準
0.10	人体への影響（のどが痛い・鼻が痛い・目が痛い）	日本産業衛生協議会許容勧告濃度 USA環境基準

●天然ゴム類は高濃度オゾンに触れると劣化しやすいので、直接触れないようにご注意ください。シリコン(Si)・ウレタン(U)・アクリル(ACM,ANM)・エチレンプロピレン(EPD,EPDM)・ブチル(HR)の各ゴムは、ある程度オゾン耐性が認められています。フッ素(FPM)は高濃度のオゾンに直接触れても耐性があります。
●錆びやすい品物は高濃度オゾンに直接触れると、錆が促進されますのでご注意ください。塗装皮膜・油脂皮膜のない鉄製品などは、オゾンの酸化作用で錆の進行が促進されます。アルミ製品・ステンレス製品は一般的にオゾン耐性があります。SUS304・SUS316は高濃度オゾンに直接触れても耐性があります。
●オゾンの酸化作用・漂白作用で装飾性を損なうおそれがありますので、貴金属製品など貴重品はオゾンに直接触れないようご注意ください。

上記の表は下記文献を抜粋引用させていただきました。
参考文献:『新版オゾン利用の新技術』サンユー書房 平成5年2月 382頁 表11-41
:『有害管理のための測定法』労働科学研究出版部　1969年　102頁

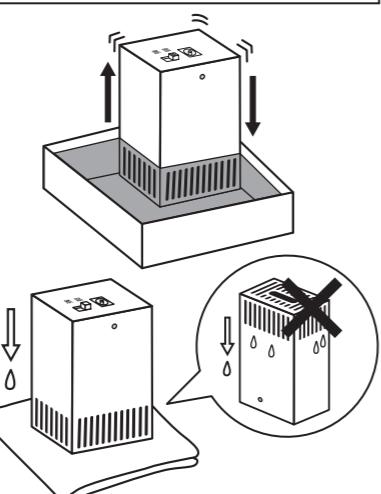
オーニット株式会社
〒709-0721　岡山県赤磐市桜が丘東3丁目3-765　TEL086-995-9155　FAX086-995-9156

■販売元・お問い合わせ先

Z02-SR005-601-1

本体と付属品

●本体	1	●吸着盤	2
〈付属品〉		●ハイステッカー	3
●取付金具（本体にはめ込み）	1	●取扱説明書（保証書付）	1
●ACアダプタ	1		

ACアダプタは鮮人力専用です。鮮人力のACアダプタを他の製品で使ったり、他の製品のACアダプタを鮮人力で使用しないでください。本体が破損し、使用できなくなります。

お手入れ方法

オゾン発生体に汚れが付くとオゾンが発生しにくくなることがあります。
このような場合下記の方法で洗浄してください。

⚠注意

●洗浄を行う際は、必ず電源コードを抜いてください。
●洗浄の際、格子部分より上に水が浸からないようにしてください。
●洗浄後は一昼夜、完全に乾燥させてください。

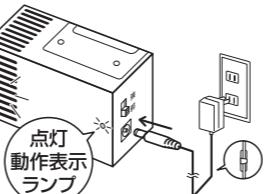
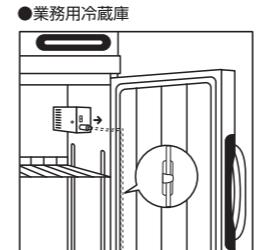
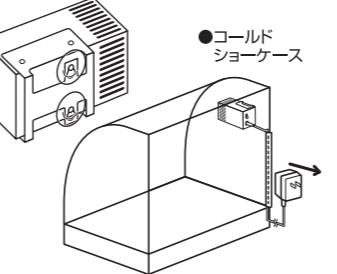
❶ トレイ状の容器に水を深さ1.5〜2cm程度入れ、格子の部分を下にして本体を水につけてください。

❷ 水がはねないように本体をゆっくり上下に動かして洗浄してください。

❸ そのままの向きで乾いたタオルの上などに置いて自然乾燥させてください。

❹ 完全に乾いたことを確認してからご使用ください。

設置及び使用方法

⚠注意

●鮮人力は連続運転状態で使用してください。
●冷蔵庫内の清掃等の時以外は電源を切らないでください。

❶ 本体に取付金具をはめ込み、吸着盤を取り付けます。

❷ 庫内の邪魔にならない位置に本体を取付ます。このとき吸着盤の中に空気が残らないよう、しっかりと押しつけてください。（事前に吸着盤を付ける所をよく拭いておいてください。）

❸ 配線コードの処理
●業務用冷蔵庫の場合
扉の隙間からACアダプタのコードを通し本体に接続します。
●コールドショーケースの場合
冷媒用のパイプや照明用のダクトを利用してACアダプタのコードを通してください。
（ガラス扉にコードを絶対挟まないでくださいください。）

❹ 余ったコードはハイステッカーで固定してください。

❺ ACアダプタのプラグを本体に差し込み、ACアダプタをコンセントに差し込むと動作します。

動作表示ランプ（強モードにて確認してください。）

電源オン	点灯
オゾン発生中	明るく点灯（オゾン発生体発光）

※電源投入時10〜30秒オゾン発生を開始しません。電源を投入してしばらくしてから動作を確認してください。

運転開始

❻ 広さによってオゾン発生量切替スイッチを切り替えてご使用ください。

切替の目安

機種	モード	目安（ℓ）
標準タイプ SR-080	弱	300〜600
	強	600〜1200
スーパータイプ SR-160	弱	1200〜1800
	強	1800〜2400

使用中の保守・点検

鮮人力の性能を長期にわたって維持し、ご使用いただくために次のことを行ってください。

オゾン発生作動の確認

本体の動作表示ランプと、オゾン発生体の発光（紫色）を確認し、正しく作動しているかチェックしてください。

		ON	OFF
標準タイプ SR-080	強	約5秒	約20秒
	弱	約5秒	約42秒

		ON	OFF
スーパータイプ SR-160	強	約5秒	約5秒
	弱	約5秒	約10秒

オゾン発生体（スリット内部）　動作表示ランプ

本体周囲の点検

本体の周囲が食材などで塞がれていないかをチェックしてください。また、本体が水に濡れていないかも確認してください。

本体内部の点検

本体内部は高電圧でオゾンを発生させているため、塵埃が付きやすくなっています。発生体に塵埃が付くとオゾンの発生効率が低下します。そのため定期的なチェックを行い、塵埃が付いている場合は吹き飛ばすか、柔らかい布などで取り除いてください。その際は必ず、電源を切って作業してください。　※分解はせずケースの上から作業を行ってください。

仕様

■鮮人力（標準タイプ）

商品名	鮮人力
型式	SR-080
オゾン発生量	0.4･0.8㎎/h
電源電圧	AC100V　50/60Hz（付属のACアダプタ適用）
消費電力	最大約1.1W
外形寸法	90（W）×41（D）×50（H）㎜（本体のみ）
重量	約230g（本体のみ）
使用温湿度範囲	0〜40℃，0〜95/RH（結露のないこと）

■鮮人力（スーパー）

商品名	鮮人力
型式	SR-160
オゾン発生量	1.2･1.6㎎/h
電源電圧	AC100V　50/60Hz（付属のACアダプタ適用）
消費電力	最大約2.6W
外形寸法	90（W）×41（D）×50（H）㎜（本体のみ）
重量	約230g（本体のみ）
使用温湿度範囲	0〜40℃，0〜95/RH（結露のないこと）

※本体の電源、電圧はDC12Vです。他の電圧では使用しないでください。　※上記仕様及び外観は許可なく変更することがあります。

トラブルと対策

トラブルの内容		対　応
動作表示ランプが点灯しない	▶ACアダプタのコンセントが外れている ▶本体のプラグが外れている ▶コンセントに電気が供給されていない	●コンセントを差し込む ●プラグを差し込む ●ブレーカーを点検する
オゾンが発生していない	▶動作表示ランプが点灯している	●動作表示ランプが点滅するまで待ってから観察する
	▶動作表示ランプが明るく点灯しているのにオゾン発生体が発光していない	●内部の電子回路に故障が考えられる使用を中止し修理
オゾンの発生が異常（強い）	▶切替スイッチが［強］になっている ▶オゾン発生体が連続して紫色に発光している	●切替スイッチを［弱］にする ●内部の電子回路に故障が考えられる使用を中止し修理

※対応を行ってもトラブルが直らない場合は、具体的な状況、保証期間の有無、機種名等をお買い上げの販売元までご連絡ください。

アフターサービスについて

保証書　保証書は必ず「販売店名・購入日」等の記入をご確認の上、大切に保管してください。（保証期間／ご購入日から1カ年）

修理を依頼される時　保証期間中は製品に保証書を添えて、お求めの販売元までご持参ください。保証期間が過ぎている場合は、お求めの販売元にご相談ください。

緊急連絡先　**販売元またはご自身で緊急連絡先をご記入ください。**

会社名

部署名

担当者名

電話番号

FAX番号